



2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月8日

上場会社名 株式会社クリエイティブSDホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3148 URL <http://www.createsdhd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬泰三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 山崎哲也 (TEL) 045 (914) 8241
 四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績(2023年6月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	313,119	10.9	15,588	11.2	16,063	11.8	10,712	10.0
2023年5月期第3四半期	282,365	8.3	14,021	5.9	14,366	5.6	9,734	5.5

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 10,710百万円(9.7%) 2023年5月期第3四半期 9,766百万円(5.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年5月期第3四半期	円 銭 169.24	円 銭 169.24
2023年5月期第3四半期	153.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年5月期第3四半期	百万円 203,128	百万円 126,058	% 62.0
2023年5月期	194,941	116,409	59.7

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 126,036百万円 2023年5月期 116,409百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年5月期	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 27.00	円 銭 52.00
2024年5月期	—	27.00	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	—	—	37.00	64.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日~2024年5月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	423,550	11.2	20,980	10.9	21,600	11.2	13,950	7.9	218.10

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年5月期3Q	66,819,342株	2023年5月期	66,819,342株
2024年5月期3Q	2,858,557株	2023年5月期	3,600,857株
2024年5月期3Q	63,298,393株	2023年5月期3Q	63,218,536株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年6月1日～2024年2月29日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類移行に伴う経済活動の正常化が進み、国内景気は緩やかな回復傾向となっております。一方、資源価格の高騰による継続的な物価上昇や、実質賃金の伸び悩みによる消費マインド低下など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界におきましては、行動規制緩和に伴う化粧品需要の増加や、風邪及びインフルエンザの流行による医薬品需要の増加が見られた一方、新型コロナウイルス感染対策商材の需要縮小や、継続的な物価上昇に伴う消費者の節約志向の高まり、診療報酬及び薬価改定による処方箋単価の減少、業種・業態の垣根を超えた競合各社の出店や価格競争の激化、大手同士の業界再編など、当社グループを取り巻く環境は厳しさを増しております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の達成に向けて、調剤併設型ドラッグストアを中心とした既存エリアのドミナント深耕を継続しつつ、「生活・予防・医療・介護」の各領域において地域に貢献する総合ヘルスケアサポートを推進しております。

<ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業につきましては、資源価格の高騰による食品を中心とした継続的な物価上昇等により、消費者の節約志向および選別消費への意識が一段と高まりを見せる中、当社グループは、地域のお客様・患者様の健康と生活を支えるライフラインとして、いつ来てもお求めやすい価格で提供するEDLP(エブリデイ・ロープライス)施策を継続推進してまいりました。また、ワンストップ・ショートタイムショッピングの実現を目指し、調剤薬局の併設や、生鮮食品を始めとした食品の品揃え強化を推進し、小商圏における利便性及び専門性の向上に引き続き取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染対策商材の需要減の一方、総合感冒薬や化粧品需要の増加、生活必需品を始めとしたEDLP施策が奏功したこと等により、既存店売上・客数は引き続き堅調に推移しました。調剤部門においては、診療報酬及び薬価改定の影響があったものの、調剤薬局の併設店舗数増加および対人業務の強化に取り組んだ結果、処方箋応需枚数は堅調に推移しました。

ドラッグストアの新規出店につきましては、28店舗の出店を行いました。一方でスクラップ&ビルドにより1店舗、契約期間満了により2店舗、経営効率化の観点から1店舗の計4店舗の閉鎖を行いました。調剤薬局につきましては、ドラッグストアへの併設調剤薬局を30店舗、医療モール併設の調剤専門薬局を1店舗開局しました。

<介護事業>

高齢化が進む中、介護スタッフのもと安心・安全に生活したいという高齢者の方のために、美味しい食事が特徴の介護付有料老人ホームを2施設、またいつまでもご自宅で暮らしたいという方のために、リハビリを専門とする半日型のデイサービスセンター37施設を運営しております。有料老人ホーム、デイサービスとも、当社グループの特徴である接遇に力を入れ、ご利用者様の満足度向上及び稼働率の向上を図ってまいりました。

以上により、当第3四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア741店舗、食品スーパー2店舗、ドラッグストア複合の生鮮食品専門店3店舗、調剤薬局は調剤専門薬局38店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局363店舗の合計401店舗、介護事業では介護付有料老人ホーム2施設、半日型デイサービスセンター37施設となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高313,119百万円(前年同期比10.9%増)、営業利益は15,588百万円(前年同期比11.2%増)、経常利益は16,063百万円(前年同期比11.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,712百万円(前年同期比10.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は203,128百万円となり、前連結会計年度末に比べて8,186百万円増加いたしました。主な要因は、商品が515百万円、固定資産が11,746百万円増加し、現金及び預金が3,732百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は77,070百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,462百万円減少いたしました。主な要因は、流動負債の賞与引当金が1,392百万円増加し、「その他」が2,441百万円、未払法人税等が1,103百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は126,058百万円となり、前連結会計年度末に比べて9,648百万円増加いたしました。主な要因は、配当金支払により3,413百万円減少、資本剰余金が1,425百万円、自己株式が905百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益が10,712百万円計上したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期累計期間連結業績動向等を踏まえ、2023年7月10日に公表した連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2024年4月8日)公表の「通期業績予想の修正および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,526	33,793
売掛金	13,312	13,960
商品	38,497	39,012
その他	10,295	9,358
貸倒引当金	—	△54
流動資産合計	99,631	96,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,762	35,104
土地	25,211	26,777
その他(純額)	4,858	8,205
有形固定資産合計	57,832	70,088
無形固定資産		
のれん	473	392
その他	1,055	823
無形固定資産合計	1,529	1,216
投資その他の資産		
長期貸付金	9,654	9,767
敷金及び保証金	11,576	11,760
その他	14,759	14,264
貸倒引当金	△40	△39
投資その他の資産合計	35,948	35,752
固定資産合計	95,310	107,057
資産合計	194,941	203,128
負債の部		
流動負債		
買掛金	50,485	50,724
未払法人税等	3,386	2,282
賞与引当金	378	1,771
役員賞与引当金	145	117
ポイント引当金	171	160
資産除去債務	89	11
店舗閉鎖損失引当金	8	21
その他	15,487	13,045
流動負債合計	70,152	68,136
固定負債		
退職給付に係る負債	3,310	3,541
資産除去債務	3,579	3,825
転貸損失引当金	30	25
その他	1,459	1,540
固定負債合計	8,379	8,933
負債合計	78,532	77,070

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	2,359
利益剰余金	118,741	126,040
自己株式	△4,393	△3,488
株主資本合計	116,282	125,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	42
退職給付に係る調整累計額	87	81
その他の包括利益累計額合計	126	124
新株予約権	—	21
純資産合計	116,409	126,058
負債純資産合計	194,941	203,128

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	282,365	313,119
売上原価	205,684	231,232
売上総利益	76,681	81,886
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	172	160
給料及び手当	25,449	26,875
賞与引当金繰入額	1,601	1,702
役員賞与引当金繰入額	104	113
退職給付費用	615	577
減価償却費	3,013	3,477
地代家賃	12,413	12,927
その他	19,289	20,463
販売費及び一般管理費合計	62,660	66,298
営業利益	14,021	15,588
営業外収益		
受取利息	66	64
受取配当金	1	1
固定資産受贈益	25	18
受取賃貸料	244	260
補助金収入	47	149
その他	116	131
営業外収益合計	501	624
営業外費用		
支払補償費	2	4
賃貸費用	124	122
その他	29	21
営業外費用合計	156	148
経常利益	14,366	16,063
補助金収入	9	16
その他	—	1
特別利益合計	9	17
特別損失		
固定資産売却損	—	26
固定資産除却損	10	165
店舗閉鎖損失	3	—
固定資産圧縮損	9	16
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	21
特別損失合計	22	229
税金等調整前四半期純利益	14,352	15,851
法人税等	4,618	5,138
四半期純利益	9,734	10,712
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,734	10,712

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	9,734	10,712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	3
退職給付に係る調整額	22	△6
その他の包括利益合計	32	△2
四半期包括利益	9,766	10,710
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,766	10,710
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月22日付で発行した第1回新株予約権の行使により第3四半期連結累計期間において資本剰余金が1,425百万円増加し、自己株式が905百万円減少しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,359百万円、自己株式が△3,488百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 販売実績

①商品部門別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	83,259	106.8
O T C	46,078	99.7
調剤薬局	37,181	117.2
化粧品	35,638	107.6
食料品	130,211	117.0
日用雑貨品	46,102	107.9
その他	14,641	109.3
小 計	309,854	111.3
スーパーマーケット事業	1,539	68.0
介護事業		
有料老人ホーム	520	99.5
デイサービス	1,088	106.4
小 計	1,608	104.0
顧客との契約から生じる収益	313,002	110.9
その他の収益(注)	117	139.4
合 計	313,119	110.9

(注) その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸収入が含まれております。

②地区別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	175,264	62.1	191,945	61.3
東京都	40,985	14.5	44,409	14.2
静岡県	31,027	11.0	34,194	10.9
千葉県	20,689	7.3	26,657	8.5
その他	14,398	5.1	15,912	5.1
合 計	282,365	100.0	313,119	100.0

(2) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	49,211	108.8
OTC	26,250	98.6
調剤薬局	22,960	123.3
化粧品	22,015	105.1
食料品	113,472	118.0
日用雑貨品	32,954	109.8
その他	11,441	109.3
小計	229,095	113.0
スーパーマーケット事業	1,147	67.6
介護事業		
有料老人ホーム	—	—
デイサービス	—	—
小計	—	—
顧客との契約から生じる収益に対する仕入	230,243	112.6
その他の収益	—	—
合計	230,243	112.6